

I D2660

東大阪東ロータリークラブ

Rotary HIGASHIOSAKA-EAST ROTARY CLUB



Club Weekly Report 2018-6-14 No.2567

創立：昭和40(1965)年3月4日

『ロータリアンとしての優しさを大切にしクラブを愛する心をもとう』

例会場：ホテルセイリュウ 例会：毎週木曜日 12:30～ HP：<http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長：田中 哲男 / 幹事：大塚 俊彦 / 会報資料担当：梶本 高久

今日の例会

■ 卓話

「スウェーデンの老人ホーム視察して」

井戸田 精一 君

■ 今日の歌

「日も風も星も」

ピアノ 岩島 佳子 先生

■ 例会後 次年度クラブ協議会

来週の例会予定

■ 6月21日(木)

卓話 河村 幸司 君

6月は

ロータリー親睦活動月間です

先週の出席報告(6/7)

先週(6/7)の出席者数：35名(4)名

ゲスト2名：(株)城戸産業 代表取締役

城戸 総一郎 様

米山奨学生 グェン ミン トゥーさん

6/7 HC出席率：67.31%

※()内数字は出席免除会員の出席者数

会員：62名(免除14名)

	5/17	5/24	5/31
HC出席	30(2)名	休会	31(1)名
MU出席	15(2)名		8(0)名
修正出席率	86.54%		79.59%

会長の時間

田中 会長

6月中旬から下旬の梅雨の合間には色鮮やかなあじさいがとても美しく、うっとおしい梅雨空でも心が晴れやかになります。台風5号が週初に太平洋上を北上して、関東・東北・北海道は大雨が降ったようです。天候・気温の変化にはくれぐれもご注意され健康にご留意ください。

さて、本日を含めましてこの会長の時間に寄稿させていただけるのもあと三回になりました。毎回、どんな内容を？何について？書こうかなあと悩みましたが、反面楽しんでいたかもしれません。さて、あと三回(今日を含めて)です。私としましては会員の皆様には是非ともご報告しておきたい事、私が会長という立場にてこの一年間活動させて戴いて気が付いた事、そして是非ともお伝えしておきたい私の気持ちを皆様にお話し出来ればと考えております。まず最初に本日は例会にご出席された会員の皆様に資料(交信の記録)を配布させていただきましたが、私自身と大塚幹事が昨年11月より努力継続を致しております、名誉会員をある方にご就任依頼して来た事についてご説明させていただきます。本日ご欠席の会員の皆様にもその資料はご送付させていただきます。(心温まるご返信も来ております)現在のところ努力継続中であり決定しておりませんので、ご氏名についてはこの週報上では詳らかな記述は控える事と致しますのでご了解の程お願い申し上げます。

東大阪東ロータリークラブ事務局

〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリュウ 302号室

TEL:072-985-0189 FAX:072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

幹事報告

大塚幹事

6月10日生駒学園招待行事にご参加の皆様、お疲れ様でございました。

《これからの予定》

- 【1】 本日、例会後、次年度クラブ協議会
- 【2】 6/15(金) My Rotary/クラブセントラル/Rotary Showcase I M別説明会 (藤本副幹事、事務局岡本出席)
- 【3】 6/16(土) 青少年交換派遣学生最終オリエンテーション来日学生スピーチ発表会および来日学生・派遣学生歓送会 (溝畑R財団第3ゾーンコーディネーター補佐出席)
- 【4】 6/22(金) I M第4組新旧合同会長・幹事会 (田中会長、水上会長エレクト、藤本副幹事、大塚幹事出席)
- 【5】 6/23(土) 13:30~短期青少年交換学校説明会 於: 瑞穂の間B
- 【6】 6/24(日) ~27(水) 国際大会 於: カナダ・トロント (溝畑会員・斉藤会員・大橋会員参加)

＜連絡事項＞

- 【1】 本日例会後、次年度クラブ協議会です。多数ご出席よろしくお願い致します。
- 【2】 7/5(木) 午後6時30分よりオ・セイリュウに於きまして新旧合同会長・幹事歓送迎会を開催致します。多数のご出席よろしくお願い致します。
- 【3】 地区より、本年2月6日に発生した台湾東部地震に対しての義捐金は地区総額4,245,495円となり、被災地区の3490地区への義捐金はまとめて2018年6月6日に国際扶輪台湾總會(台湾国内12地区のガバナー協会)へ送金が完了したとの報告がございました。当クラブは105,100円を送金致しました。
- 【4】 第12回よろず相談室・花市売上金87,500円を6月8日付にて国際ロータリー第2720地区ロータリー熊本地震総合支援室へ送金致しましたのでご報告申し上げます。

委員会報告

◎社会奉仕委員会 戸田委員長
6月10日(日)、生駒学園の子供達をキッズニア甲子園に招待しました。館内は大変な混雑でしたが、時間を工夫しながらハイテンションでたくさんのアビリティに参加していました。仕事の疑似体験を通じて新しい興味が湧いたり、新しい発見があったり勉強になったのではと思います。



俳句同好会 輪の会 2018年5月句会便り

溝畑 正信

平成28年10月に輪の会合同句集“十輪”を上梓した。10人のメンバーだったので、十輪である。10人がそれぞれ30冊づつもらって、知り合いの方々に差し上げたので、思わぬところで見ましたよと声を掛けられることがある。なかなかの好評を頂いている。また、ロータリーの友に掲載されることがある。選者は稲畑汀子さんと、長谷川耀さんで、富山、山形、長崎、東京などの人から、載ってましたねとされたことがある。東大阪東にとどまらない全国版なのである。

新しいメンバーに迫谷聡太さんが加わった。酒を飲み、料理を食べ、俳句を語り、人生を語りましょう。

自選句

天野春正 願わくばせめて浄土へ百合白し

井戸田精一 梅雨晴れの山道包む葉の香り

迫谷 太 出来ぬもの叶わぬものの梅雨籠り

島 侑才 ほろ酔ふて五月の風に身をまかす
田中邦夫 麦秋や時は心に積もりゆく
古川 靖 五十鈴川片の手浸ける薄暑かな
溝畑正信 木曾駒の連峰映し代田かな
溝畑洋子 紗を出せば思ひ出も出づ更衣
村上恵生 風涼し砂丘に星の沈むとき
山村安徳 ニュウートリノ突き抜けて行き薄暑光

2019-2020年度

青少年交換派遣学生募集要項

1. 主な交換相手国

アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、ブラジル、オーストラリア、スイス、スウェーデン、台湾、ポーランドなど

2. 交換期間と募集人数

※2019年8月に出発し、期間は約1年間

採用及び派遣先は青少年交換委員会において決定します。

募集人数は、5名程度（応募多数の場合は、1次は書類選考、2次は面接、筆記テストなどの選考となります）。

3. 交換内容

各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努めます。

4. 費用

プログラム参加費（¥100,000）派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人（保護者）の負担とします。現地での生活費、教育費（高校）の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

5. 応募資格

- 1) 出発時、16～18歳の高校生であること。
- 2) 健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。学業成績は、学年で上位1/3以内の者。（在学高校により差があるので、相談に応じます。）
- 3) 異文化、異なる環境で1年間過ごすことができる積極性と適応力を備えていること。
- 4) 学校長の推薦と、1年間の派遣先でお修学許可得られる学生であること。（派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては、各学校とご相談下さい。また、派遣相手国での学校の単位は基本的に取得できません）

6. 応募期限

2018年8月31日（金）※期限厳守